

使用教科書：東京書籍「新しい数学 3年」

使用副教材：新学社「数学の問題ノート3年」、
正進社「3年間の総整理問題集」、正進社「模擬トレ5」

教科の学習目標：

- ① 基礎的・基本的な知識や技能をしっかりと身につけ、数学的な思考力・判断力を育てる。
- ② 言葉や式、図、グラフなどを適切に用いて自分の考え方をわかりやすく説明し、表現する力を育てる。
- ③ 数学のよさを知り、数学が生活に役立つことや科学技術との関係などの理解を深め、自分の生活に活かしていくことを考えるようにする。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	第1章 式の計算	・文字を使った高度な計算について学んだことをさらに深める
	第2章 平方根	・数や図形の性質を、文字を利用して説明する ・平方根という新しい数を学び、その計算について理解する
2	第3章 2次方程式	・式の計算や平方根を使い、2次式を含む方程式について学習する
	第4章 関数 $y = ax^2$	・ x の2乗に比例する関数の式やグラフについて学習する
	第5章 相似と比	・形が同じで大きさの異なる図形や立体の性質について学習する
	第6章 円	・円周角の定理を中心に、円についての性質を学習する
	第7章 三平方の定理	・直角三角形の3つの辺の長さの関係について調べ、その性質を利用して問題を解く
3	第8章 標本調査 まとめ 入試演習	・身のまわりで行なわれているいろいろな調査についてその仕方や処理について学習する ・1年間の復習を行う

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点(全体に対する割合)	観点の趣旨	評価資料
観点1 (34%) 知識・技能	数量の関係や法則を、方程式などを用いて表現して処理したり、図形の性質について簡潔に表現したり、標本を抽出したりするなどの技能を身に付けている。	定期考査 テスト
観点2 (33%) 思考・判断・表現	知識及び技能を活用しながら、事象に潜む関係や法則を見出したり、数学的な推論の方法を用いて論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	定期考査 テスト
観点3 (33%) 主体的に学習に取り組む態度	様々な事象を数量や図形などでとらえたり、それらの性質や関係を見出したりするなど、数学的に考え表現することに関心を持ち、意欲的に解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	授業中の様子 提出物 テスト